

## 令和7年度 北信越学生ハンドボール 秋季リーグ戦 大会要項

- 1 主催 北信越学生ハンドボール連盟 石川県ハンドボール協会
- 2 主管 金沢工業大学ハンドボール部
- 3 協力 金沢星稜大学ハンドボール部、金沢大学ハンドボール部
- 4 協賛 株式会社ハニーベーススポーツ、医療法人社団光仁会 木島病院、株式会社モルテン、  
一般社団法人富山ドリームス
- 5 期日 2025年8月29日（金）～31日（日）  
※開会式、代表者会議 8月28日（木）19時 zoom(後日、URL送信)
- 6 会場 いしかわ総合スポーツセンター  
〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北2-2-2  
電話番号：076-268-2222
- 7 種別 男子1部・2部、女子1部・2部（女子はチーム数による）
- 8 競技規則 令和7年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則による  
①競技時間：1部 30分—10分—30分 2部はチーム数により調整  
順位決定戦を行う場合、同点になったときには延長は行わず、  
3名による7m コンテストを行う  
②使用球：（財）日本ハンドボール協会公認球のモルテン社製のボール  
③競技方法：1部はリーグ戦、  
2部はリーグ戦を前提とするが、参加チーム数によっては  
グループリーグ戦,トーナメント戦,順位決定戦を行うことがある。
- 9 順位決定法 順位は勝ち2点、引き分け1点、負け0点とし、勝ち点の合計点が多い方を上位とする。勝ち点が当該間で同点の場合、以下順で順位を決定する。  
1.当該間で勝ち点が多いチーム。複数の場合、当該間で勝ち点が多いチーム  
2.当該間の試合における総得失点の多いチーム  
3.すべての試合における総得失点の多いチーム  
4.すべての試合における総得点の多いチーム  
なお、男子1部の最下位は自動降格とし、男子2部の最上位は自動昇格とする。  
女子の場合はチーム数による（代表者会議にて確認）。
- 10 参加資格 令和7年度（財）日本ハンドボール協会および全日本学生ハンドボール連盟に、  
登録済みのチームおよび選手に限る。  
また、代表者会議に参加し、全日程の試合に必ず参加できるチームに限る。  
なお、試合前に役員証・選手証をオフィシャルに提出すること。  
医・薬学部生は6年生まで春・秋リーグは出場可。大学院生は選手として不可。  
不備があった場合は全試合没収試合とすることがある。  
大学学長または大学の教職員の学務あるいは学生部長（学生ではなく、大学の教職員）の承認を得て、参加申込書に押印してもらうこと。

## 11 参加人数 [大会登録メンバー]

大会参加申込の役員・選手は、「役員 6名」「選手の人数は制限しない」。

背番号は1～99まで使用可とし、張り番号を可とする。(東日本インカレ、全日本インカレでは張り番号は不可)

留学生については全日本学生連盟の取り決めにより、大会登録エントリー3名、ゲームエントリー2名とする。

申込後のメンバー変更および背番号の変更は認めない。

春季大会と異なり、新入生であっても申し込み後の変更・追加登録は認めない。

なお、春リーグ時から新たに追加登録をする際は事務局「[marui@seiryu-u.ac.jp](mailto:marui@seiryu-u.ac.jp)」

まで「チーム登録一覧.pdf」を添付送信の報告をすること。

### [ベンチ入りメンバー]

ベンチ入りメンバーは、大会参加申込書記載の「役員 5名・選手 16名」とする。

### [合併チーム]

人数が7人未満の場合のみ合併チームを認めるが、オープン参加扱いとし、上位リーグには昇格できないこととする。

また表記を「●●大学・××大学合併チーム」とする。

結果は参考記録とし、順位計算において控除する。

## 12 参加費用 1チームあたり、30,000円 (安全のため冷房使用費含)

7月28日(月)までに男女別や大学名がわかるように

「ダンシイシカワダイガクハンドボール部」「ジョシイシカワダイガク」というように個人名ではない名義で以下の口座に入金すること。

「振込先」 ゆうちょ銀行 「店番」 318 「名義」 金沢工業大学ハンドボール部  
「預金種目」 普通預金 「口座番号」 1780600

なお組み合わせを発表した後(8月中旬見込)のキャンセルは大会運営上、返金しかねます。

## 13 申込方法 次の書類を、7月28日(月)まで(大会運営上、厳守願います)に、下記の申込先に大会参加申込書を添付し、E-mailすること。なおファイル名は「大会参加申込書〇〇大学(男子)」「プログラム原稿〇〇大学(女子)」というように表記すること

様式ア)の「大会参加申し込み書」は7月28日(月)までに添付送信すること。それに加え、プリントアウトしたものに学長もしくは学生部長(大学の教職員:学生不可)の押印の上、下記の郵送先住所に8月5日(火)必着で郵送すること(郵送費は自己負担のこと)。

様式イ)の「プログラム原稿」は7月28日(月)までに添付送信すること。

なお、フォント、文字サイズは勝手に変更しないこと。

様式ウ)の「大会傷害保険加入者名簿」は下記の申込先に 7月28日(月)までに 添付送信すること。なお、期限内の申し込んだ人数分は変更できない。当日、大会本部にておつりがないように支払うこと。

ア)の「郵送先住所」 〒920-8620 石川県金沢市御所丑10番地1  
金沢星稷大学内 丸井研究室

ア), イ), ウ)の「送信先」 ※2つの宛先に同時に添付送信すること

E-mail : [c1402340@st.kanazawa-it.ac.jp](mailto:c1402340@st.kanazawa-it.ac.jp) 金沢工業大学 中田 乙歌  
: [5000012699@st.seiryu-u.ac.jp](mailto:5000012699@st.seiryu-u.ac.jp) 北信越学連 丸井 一誠

- 14 保 険 大会に参加するチーム構成員(選手・学生役員は全員加入、それ以外の役員は任意)は下記の傷害保険に必ず加入しなければならない。保険料は1人500円とし、大会当日、大会本部にて参加費用とは別に現金で支払うこと。チームごとまとめて徴収する。
- 1) 保険期間: 大会期間中の4日間
  - 2) 支払条件: 本大会へ参加するために自宅を出た時~自宅に帰宅時まで被った傷害
  - 3) 保険金額: 4日間 死亡・後遺障害 750万円 入院 10000円 通院 3600円  
※大会参加者数100名未満の場合
  - 4) 事故報告: 事故が起きた場合、直ちに大会本部ならびに保険会社に連絡すること。以後、保険会社が本人宛に直接連絡をする。
  - 5) 保険会社: 損害保険ジャパン株式会社  
(取扱代理店 (株)金沢ムラモト 担当: 村本)  
TEL 076-246-0123 FAX 076-246-0220

15 宿泊申込 各チームで手配すること。

16 組合せ 組合せについては、大会主催者側にて行い、ブログやメール、ツイッターを通じて学連事務局から各チームへ通知いたします。

URL : <http://hokushinetsu-st-hand.seesaa.net/>

Twitter : [https://twitter.com/hksnet\\_st\\_hand](https://twitter.com/hksnet_st_hand)

- 17 諸会議 ①代表者会議 8月28日(木) 19:00  
及び **Zoomにてリモートで行う。**  
開会式 事前に参加チームに後日、メールでURLをお知らせする。  
なお、代表者会議の際、参加する際の名称は設定で「大学名+氏名(漢字:日本語)」に変更すること(不審者との区別するため)
- ②開会式 8月28日(木) 19:30 学連会議終了後~  
③学連会議 開会式終了後

上記①②③は各チーム代表者2名必ず出席のこと。  
出席できないチームは本大会の参加はできません。  
伝達内容をチーム全員に、必ず周知徹底させること。

- 18 表彰 男女1部、2部の1～3位のチームを表彰する。当該チームは順位が決定し次第、大会本部にて表彰する。別途、1部男女では「最優秀選手賞」「優秀選手賞」「得点王」、2部男女では「敢闘賞」を表彰する。また「優秀学生レフリー賞」を表彰する。
- 19 その他
- ①松ヤニならびに松ヤニスプレーは禁止。両面テープのみ使用可。
  - ②ユニホームは、濃淡のはっきり区別できる2着以上を用意のこと。また、CPとGKが同一色でないこと。
  - ③アンダーシャツ・靴下・コンプレッションソックス・サポーター類の使用に関しては、令和3年度（公財）日本ハンドボール協会の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」に準ずる。なお、アンダーシャツのハイネックタイプに関しては、ベンチ入り全員が同色のものを着用するか、全員着用しないかにすること。（全日本学連規定による）
  - ④ベンチ入りする登録役員は、相手チームのCPユニホームと、同色及び同系色の着衣を禁止する。着替えるか、違う色のビブス等で対応すること。
  - ⑤ユニホームの色の確認は、第1試合は試合開始30分前、第2試合以降は、前の試合の前半終了直後に記録席前にて行う。登録されたすべての種類のユニホームを持参すること。調整がつかない場合は、前季の順位が下位のチームが変更すること。なお、ハーフタイム等の練習において、ケガをした場合のみ、本部に申し出れば、試合開始10分前の該当選手の変更を認める。
  - ⑥タイムアウトはチーム役員もしくは選手兼チーム役員のみを受け付ける。選手兼チーム役員がタイムアウトを請求する場合はベンチに一度戻り、役員カードをかけて提出すること。
  - ⑦大会期間中の選手の健康管理は、各チームの責任において、別途、傷害保険等に参加を義務付けて参加すること。
  - ⑧大会期間中の不慮の事故・障害については、大会主催者側にて応急処置を行うが、それ以上の責任を負わない。（全日本学連決定事項）
  - ⑨シューズは、体育館専用と屋外専用の2足を必ず用意すること。
  - ⑩練習会場は、特別設ける予定はないので、ご了承ください。  
なお、外でのアップの際は大声で行わないこと。
  - ⑪駐車場は後日、案内する所定の場所を利用し、チームや関係者に周知すること。
  - ⑫各大学は健康管理に留意し、大会に臨むこと。なお、全日本学連・北信越学連・主管大学・大会事務局とも、一切の責任を負わない。（平成23年6月全日本学生連盟第一回総合役員会決定事項）
  - ⑬ゴミは各チームで持ち帰り、会場のゴミ箱は使用しないこと。
  - ⑭大会期間中は大学を代表して参加していることを自覚し、節度を持って過ごすこと。
  - ⑮本大会における「学生部長」とは大学当局における教職員の役職者を指し、大学生のことではない。
  - ⑯春季大会での優勝チームは優勝杯を持ってくること。

- ⑰秋季大会は全日本学生ハンドボール選手権大会の出場への予選を兼ねる。  
北信越地区からは2025年において男子2枠、女子2枠の推薦枠がある。  
2025年の東日本インカレにて全日本インカレの出場権を獲得したチームを除く1部の最上位のチームを北信越学連から推薦する。  
なお、2枠のうち、1枠は「開催県枠」とし、1部リーグで石川県内のチームの中で最上位のチームを推薦することとする。(代表者会議で確認)
- ⑱学生審判を行うものは昨年度の学生選手権大会の審判研修に参加したものに限る。